日本共産党久喜市議団　No.224

市議団ニュース

連　絡　先
杉野　修　58－9010
石田利春　52－7260
【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見８５－３】
渡辺昌代　21－9058
「日本共産党久喜市議団ブログ」
市議団ブログ ぜひ訪問を

2023年 12月　3日号

給食費の無償化を求める署名 10,051 筆に到達！

11 月 20 日現在

「学校給食費の無償化をめざす久喜市民の会」11 月９日に提出する！

11 月会議

1万名の署名を添え議会に請願されました

議会に請願書と賛同署名を渡す「会」の人たち 11月9日に提出した署名は9645筆でした。

請願の紹介議員　渡辺昌代　石田利春　川辺美信（敬称略）

◆いま、物価高が進み、燃料費・電気代などが高騰する中、1 年間に 4 万円から 5 万円にもなる学校給食費の負担はたいへんです。

◆なんとかしてほしい！との声が、１万筆を超える請願署名になりました。「市民の会」では、婦人団体や、年金者団体、医療の団体、土建組合など、多くの団体・個人が賛同して、連日、署名運動を盛り上げました。

◆お隣りの幸手市も無償化に踏み切ります。自治体間競争が激しくなる中で、子育てするために久喜市を選ぶかどうか、その選択肢に残るか、外れるか、給食費無償化は、その大きな目安です。

「給食費の無償化を求める」請願の審議予定日は　１２月１８日(月)
教育環境常任委員会　開会は９時～

採決日は１２月２２日(金)

是非傍聴においでください

12 月議会意見書

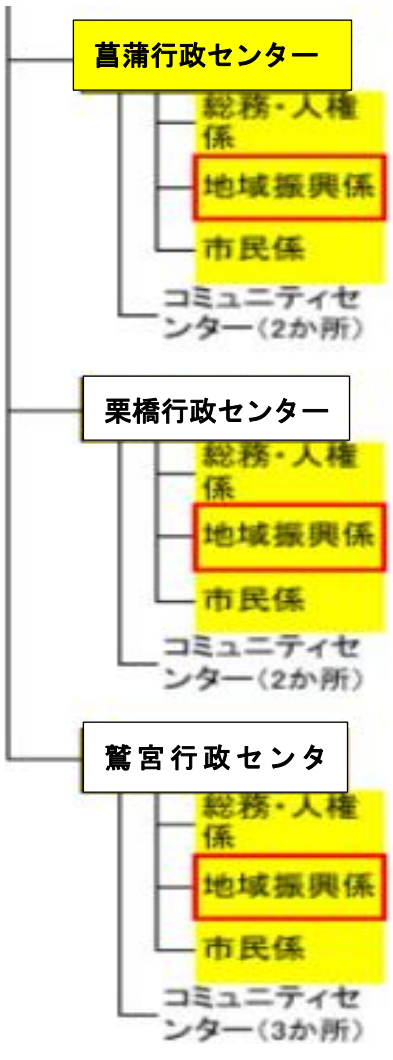
◆「イスラム組織ハマスとイスラエル双方が武器を置き、速やかに休戦するための外交努力を行うよう求める意見書」（日本共産党）国際人道法の立場に立ち、即時休戦を求める意見書です。

◆公明党は「小中学校の給食費無償化を求める意見書」を国宛に提出。「給食費無償化を求める請願」に対しても「賛成」するのが道理です。対応が注目されます。

１２月議会の日程

11 月 28 日 火曜日	本会議　開会 議案の上程
12 月 4 日(月)	一般質問
12 月 5 日(火)	一般質問 ③石田　⑥杉野
12 月 7 日(木)	一般質問　③渡辺
12 月 8 日(金)	一般質問
12 月 12 日(火)	議案質疑
12 月 13 日(水)	総務　常任委員会
12 月 14 日(木)	福祉健康　〃
12 月 15 日(金)	建設上下水道　〃
12 月 18 日(月)	教育環境　〃
12 月 22 日(金)	最終日・意見書に対する質疑。　討論・請願、議案の採決等

2024 年度（令和6年度） 久喜市行政組織図 （案）



久喜市は2023 年８月 23 日の全員協議会において、2024 年度に向けての行政組織変更について明らかにしました。

これまでの「総合支所」を「行政センター」に変更します。
総務・人権係。地域振興係。市民係。の３係になります。

懸念されるのは、これまで、総合支所内で進めていた業務がこれまで通り継続されるかどうかです。

確認では「久喜市社会福祉協議会」（地域包括支援センター）はそのまま継続する。児童福祉係、社会福祉係、高齢者介護保険係、なども継続して業務は進めていくとしています。

これまで、組織の変更のある毎に職員数が減り、業務においても「本庁に問合せます」などサービスの低下が見られました。

これ以上、各地域の行政サービスが低下しないよう見ていく必要があります。

市民の願い実現にむけ一般質問通告しました

渡辺まさよ

久喜市所久喜705―3

1　さくら通りの保全をしっかりと進めよ

①さくら通りで伐採した木の後に植樹をせよ

②さくら通りの木の周りの雑草がひどすぎる。除草をすべき

③花・葉が落ちた後が何年も吹きだまりになっている、処理すべき

④さくら通り横の備前前堀川の除草の際に曼珠沙華もすべて刈り込んでしまった。時期をずらす改善を

⑤直結する工業団地横の遊歩道隣の堀の草があまりにもひどかった。なぜ、除草管理ができないのか。

⑥このように管理ができない状態でこの先に賑わい施設を豪華に作ろうとしている。まず足元の管理をする事が重要ではないのか。

2　北中曽根・上清久の要望がある側溝の蓋かけを

市全体の側溝の蓋かけ計画はどのようになっていて、進んでいるのか。

3　子ども食堂への支援を活動場所の堅持と活動支援をすべき

子ども食堂の活動場所が個別施設計画の中でなくなろうとしている。活動場所の確保と財政支援をすべき。

4　久喜駅西口再開発の進捗は

まちづくり協議会が開かれたが、内容と今後の具体性はどう進めるのか。市長の構想は具体的にどう考えるのか。

5　米の高温障害と肥料の高騰の農家救済を

猛暑による「白濁粒」大量発生で等級下の被害、カメムシによる被害と肥料高騰による収入減に救済

6　マイナ保険証のトラブルの現状を調査し、現行保険証の存続を。

石田としはる

久喜市栗橋東5―7-21

1　道路の「除草」に対する苦情をなくす計画構築を

「除草」がされていない！何とかしてほしい。市民からの苦情no.1です。

とりわけ道路が雑草で覆われていると、道路幅が狭くなり交通安全の上でも危険です。改善をもとめます。

2　「浸透式側溝」の導入を

側溝に溜まる水を地下に浸透させるやり方です。視察で学んで来ました。久喜市も導入すべきと提案します。

3　踏切をアンダーパスに

JR宇都宮線の踏切をアンダーパスにすべきと、地元からの要望があります。中川の鉄橋架け替え工事と一体的に進めることができる千載一遇のチャンス。実施をもとめます。

4　住宅リフォーム助成制度今こそ創設を

久喜市は実施していませんが、国は、今国会に提出した補正予算の中に、「外壁の断熱化などのリフォームに補助金を出す」としています。地域経済の活性化につながる制度です。この機会に実施をと迫ります。

5　久喜市地域新電力の早期立ち上げを求めて

久喜市地域新電力事業の可能性について調査した結果が報告されました。

久喜市の再生可能エネルギー電源調達の潜在能力（ポテンシャル）現在の10倍はあり、年間エネルギー代金の流出額は、なんと233億円。

一方で、電力の需要と供給のバランスを維持するための「容量拠出金制度」が開始され、久喜市の拠出金は約7千万円との報告です。疑問点を質問します。

6　コミュニティセンター機能は設置すべき

今後新築する「栗橋市民プラザ」内には「コミュニティセンター」を作る計画でした。しかし、突然「コミュニティセンター」は取りやめるとの報告です。理由は、防災公園管理棟に会議室を作るからというものです。

防災公園は、栗橋地区の一番北側に在り、一番高い場所に位置しています。自転車などでいくのは大変です。「栗橋市民プラザ」は利用しやすい場所に建設し、コミュニティセンターも設置するよう求めます。

杉野おさむ

久喜市桜田3丁目7・1・504

1　学校給食費無償化の署名が1万筆を越えた。応えよ

請願署名が短期間に1万人以上の方から賛同された。全国知事会でも、実現に向けた要望が強く出されている。物価高の中で、「子育て世帯に応援して」の声は悲痛である。ぜひ、国に先駆けての実施を求めるがどうか。

2　「鷲中通り」の道路デコボコを直して

鷲中横の車道、デコボコが激しくて危ない状態です。市民からも「早く治してください」との訴え。早急に直して。

3　小中学校の校舎など老朽化に速やかな対応をすべき

学校校舎の「外壁落下事故」が続いた。子どもたちのいのち最優先で改修を進めるべきだ。また落下した学校では

①これ以上の落下は絶対に避ける手当を。

②全部の小中学校を対象にした「非破壊検査」を。

③仕様書などからアスベストの含有調査を。

④市民に対しての謝罪や丁寧な説明を。

日本共産党久喜市議団は、こうした「緊急要望書」を市に出した。急ぎ対応を求める。また、「自主点検」もきちんと行うべきだが。全学校の調査結果の公表を求める。

4　鷲宮東コミュニティセンターは存続が住民の願い！

地元地域のコミュニティ協議会から「東コミセンの存続を」もとめる請願書が寄せられた。

・長い間、地元のコミュニティの基盤となってきた施設だ。場所や、広さ、周辺環境、利便性どれをとっても、「これに変わる施設はない」というのが地元のみなさんの声だ！スーパーの2階にできるから「2カ所は要らない」との議論には「根拠も、思いやりもない。

また、市の公文書には、コミセンの統廃合・移転に、あたかも「市民は合意形成されている」かのような記述がある。おどろきだ。これは、事実とは思えない。市民に説明を求める。

地元に愛されている東コミュニティセンター（さくら）